

## 入院中の進行・再発がん患者に対する神経筋電気刺激療法の実施効果 -ランダム化比較試験-

### 1.対象者：18歳以上の進行・再発がん患者

(局所進行性または組織学的、細胞学的もしくは放射線学的転移の証拠がある事)

### 2.目的は進行・再発がん患者の入院加療中の骨格筋萎縮に対するNMESの予防効果を検証することです。

概要としては、入院中の進行がん患者の大腿四頭筋に対して、低周波 NMES(10Hz)と高周波 NMES(50Hz)の複合プロトコルを2週間実施します。膝伸展筋力、大腿四頭筋筋厚、5回立ち上がりテスト、Timed Up and Go Test を評価します。等尺性膝伸展筋力はハンドヘルドダイナモメーター、大腿四頭筋筋厚は超音波画像診断装置で測定を行い、image Jを使用して詳細な評価を実施します。患者割付は運動療法群と運動療法+NMES群をランダムに実施し、研究参加者の恣意性を排除します。

### 3.対象となる症例数は運動療法群、運動療法+NMES群の各群29名で合計58名を対象とする予定です。

4.研究参加される患者様には、研究内容を十分に説明し同意書を頂きます。研究から得られた情報は、研究のみに使用します。研究結果は院内の研究発表や学会で発表することがありますが、個人が特定されるような情報を公表することは決してありません。本調査へのご協力をお引き受け頂いた後も、患者様に不都合が生じた場合は、いつでも協力の同意を撤回することができます。

### 5. 利益相反関係については該当ありません。

#### <連絡先>

研究実施者：中西 和敏 所属施設：社会医療法人有隣会 東大阪病院 職業：理学療法士

住所：〒536-0005 大阪府大阪市城東区中央3丁目4-32

TEL：06-6939-1121(代表) TEL/FAX：06-6933-8133(直通)